

協働の森

木の力

Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

第13回 協働の森フォーラム

人と歩むホホ

SDGs社会と これからの協働の森

2019 **10.18** 金

13:00~16:40(開場12:00)

ちよテラホール
ちより街テラス3F
(公共交通機関でお越しください)

申込不要
参加無料

【プログラム】

- 12:00 開場
- 13:00 開会挨拶
感謝状贈呈
- 13:20 基調講演
- 15:00 パネルディスカッション
- 16:40 閉会

※予告なく変更となる場合がございます



基調講演

SDGsを高知の 森林資源から読み解く

(一社)コンサベーション・インターナショナル・ジャパン

代表理事 **日比 保史氏**



展示企画(第1会議室)

高知の森の恵み

平成17年度からスタートした協働の森づくり事業。多くの環境先進企業等の皆様や地域の力で、森林の整備が推進されています。高知の森林がもたらす「恩恵」を県産材を使用した家具やCLTの展示を通して感じてください。

【休憩スペース】
土佐茶ふるまい



※写真はイメージです

特典

【参加者プレゼント】
杉のうちわ&
ヒノキオイル
プレゼント!

※写真はイメージです



【参加者プレゼント】
高知の森の恵み
「ごっくん馬路村の水」
プレゼント!



【ヒノキカグ】展示



CLT家具展示 ※写真はイメージです

主催: 高知県

お問い合わせ

高知県 林業振興・環境部 林業環境政策課
〒780-0850 高知県高知市丸ノ内1丁目7-52
TEL.088-821-4586 FAX.088-821-4576

ちよテラホール(ちより街テラス3F)

高知県高知市知寄町2丁目1-37

【航空機】高知龍馬空港から車で約20分
【鉄道・路面電車】JR高知駅から路面電車に乗換、はりまや橋電停で下車、
文珠通、領石通、ごめん(後免町)方面行きの
いずれかに乗換、知寄町二丁目電停で下車 約20分



2019

10.18 金

13:00~16:40(開場12:00)

第13回 協働の森フォーラム

人と歩む森

SDGs社会とこれからの協働の森

高知県は県土の84%が森林に覆われた森林県です。

この豊かな森林資源、その森林がもたらす自然資本を守り、育てるため、平成17年度に「協働の森づくり事業」は始まりました。

本フォーラムでは本事業の更なる発展のため、協定企業の事例発表や県民の皆様との交流を深めるとともに、持続可能な社会づくりに向けて国連サミットで策定され、現在、世界規模で取り組まれている「持続可能な開発目標=SDGs」に「協働の森づくり事業」が果たす役割について考える機会にさせていただきます。

基調講演

SDGsを高知の森林資源から読み解く

一般社団法人コンサベーション・インターナショナル・ジャパン
代表理事 日比 保史 氏

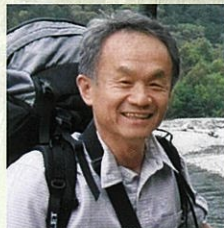
野村総合研究所、国連開発計画を経て、2003年よりコンサベーション・インターナショナル(CI)ジャパンのマネジング・ディレクター。CIアジア政策担当バイスプレジデントを兼務。気候変動、生物多様性、持続可能な開発などの分野で、政府や企業との連携、政策提言に取り組む。国際機関や政府の委員を多数務める他、企業の環境/CSRアドバイザーも務める。上智大、学習院大などで非常勤講師。米デューク大学環境大学院修了。

パネルディスカッション

協働の森が果たすSDGsへの貢献

～これからの公共調達と持続可能な森林～

コーディネーター

高知大学名誉教授
石川 慎吾 氏

専門は植生学・植物生態学で、現在植生学会会長を務めている。高知県環境審議会自然環境部会長で、「生物多様性こうち戦略」の策定・改訂に委員長として携わるなど、高知県、環境省、国土交通省の多くの審議会委員として環境行政に長年関わってきた。

一般財団法人CSOネットワーク
事務局次長・理事

長谷川 雅子 氏

公正で持続可能な社会の実現を目指し、調査や情報発信等を行うCSOネットワークにて、持続可能な地域づくり、公共調達に関する調査に関わる。地域ワークショップやSDGsをテーマにしたセミナー等で、参加型・循環型の地域づくりに向けた情報提供を行なっている。横浜市立大学非常勤講師。国際公共政策博士。

四万十町森林組合
企画・営業部長

武政 純也 氏

人工的に造林された森林が、成熟し利用価値の高い森林になるまでには長い年月と、費用が必要なため、四万十町森林組合は、集材工場・山元貯木場をつくるなどして、流通・加工までの殆どの機能を兼ね備え、人工林の経済的価値を高め、森林を再生するという活動を続けている。2006年からは、新たな取組みとしてココヨグループとパートナーズ協定を締結し高知県、四万十町と連携した森林整備にも取り組んでいる。

東京海上日動火災保険株式会社
高知支店 高知支社長

伊藤 稚怜 氏

今年、東京海上日動は創業140周年を迎える。協働の森づくり事業は10年、海外におけるマングローブ植林事業は20年の節目となる。これからも保険事業およびボランティア等を通じて、サステナブルな地球・社会の未来づくりとSDGsの達成に取り組んでいく。

安芸市
副市長

竹部 文一 氏

安芸市は高知市から東へ約40キロに位置する県東部の中核都市で、総面積317.21km²のうち約89%を山林が占める。三菱グループの礎を築いた岩崎彌太郎の生誕地であることから、三菱グループの東京海上日動火災保険株と三菱商事株の2企業と、高知県、高知東部森林組合、安芸市の4者でパートナーズ協定を締結している。